



流山市とのスポーツ交流

SISTER CITY



相馬ユートピア

姉妹都市

お互いの文化を高めるために――

昭和52年1月13日締結
流山市は、人口14万6千人の首都近郊の住宅都市。650年前、流山市を中心とする下総国一帯を治めていた千葉相馬氏が、故あって奥州相馬に移って以来、相馬と流山は深い絆で結ばれています。平成3年には、流山市民ふれあいセンター「相馬ユートピア」がオープン、スポーツ・文化などの交流とともに市民相互の友好と親善を深めています。



ながれやま
流山市
(千葉県)



一茶双樹記念館（流山市）



少年使節団交流



大樹町物産まつり

昭和58年3月3日締結
豊頃町は、十勝平野の東南端に位置する人口5千人の農業と漁業の町。明治から大正にかけ、開拓移住団などで相馬出身者が数多く入植しました。また、相馬市と縁の深い二宮尊徳の孫尊親が、報徳精神を北海道の地に生かしていこうと二宮農場を開きました。少年使節団などによって交流を深めています。



とよころ
豊頃町
(北海道)



湧洞牧場（豊頃町）

昭和58年3月3日締結
大樹町は、十勝平野の南部に位置する人口7千人の酪農を中心とする町。明治から大正にかけ、開拓移住団などで相馬出身者が数多く入植しました。また、昭和42年には、相馬家33代和胤氏が、大樹町に移住し、牧場を開設して友好が深まりました。姉妹都市締結後も、毎年「大樹町物産まつり」が開かれるなど、交流が盛んに行われています。



たいき
大樹町
(北海道)



オイカマナイトー（大樹町）